

2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月14日

上場会社名 工藤建設株式会社 上場取引所 東
コード番号 1764 URL <https://www.kudo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 研児
問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画室長 (氏名) 白坂 義道 (TEL) 045-911-5300
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第1四半期の連結業績(2025年7月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第1四半期	6,342	27.8	345	73.8	327	97.7	192	10.0
2025年6月期第1四半期	4,964	—	199	—	165	—	174	—

(注) 包括利益 2026年6月期第1四半期 228百万円(55.4%) 2025年6月期第1四半期 147百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第1四半期	155.02	—
2025年6月期第1四半期	140.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第1四半期	19,695	5,463	27.7
2025年6月期	16,970	5,379	31.7

(参考) 自己資本 2026年6月期第1四半期 5,463百万円 2025年6月期 5,379百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	0.00	—	117.00	117.00
2026年6月期	—				
2026年6月期(予想)		0.00	—	117.00	117.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	24,974	11.0	607	△6.2	483	△21.7	307	△36.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、社内の業績管理を通期ベースで実施いたします。従って、業績予想についても通期で開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1 社 (社名) 株式会社松下工商 、除外 — 社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年6月期1Q	1,331,220株	2025年6月期	1,331,220株
2026年6月期1Q	90,486株	2025年6月期	90,486株
2026年6月期1Q	1,240,734株	2025年6月期1Q	1,241,294株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 連結業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる仮定等については【添付資料】3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、雇用・所得環境が持ち直す中で、各種政策の効果もあって、緩やかに回復しております。一方で、物価上昇の継続が個人消費に及ぼす影響や、アメリカの通商政策の影響による下振れリスク、地政学的リスクの長期化に伴うエネルギー価格の変動、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。当社を取り巻く経営環境は不透明な状態が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しており、建設投資については持ち直しの動きがみられるなか、人材不足や資材価格の高騰により、今後も建設需要やニーズの変化に対してより一層注視が必要な状況が続いております。なお、住宅建設は、持家、分譲住宅及び貸家など全体で弱含みの傾向となるなか、資材価格の高騰や労務単価の上昇もあり、建築コストの増加が続いております。

不動産業界（当社グループの建物管理事業、不動産賃貸・仲介・売買事業等）におきましては、比較的景気動向の影響を受けにくいことから、管理戸数、入居率、賃料水準はいずれも堅調に推移しております。

介護業界におきましては、高齢化率の上昇等に伴い、社会インフラとしてサービスの安定供給への需要が一層高まっております。一方で、高止まりが続く光熱費や食材費などのコスト増加への対応も介護事業者の課題となっております。また、介護人材については有効求人倍率が高い数値で推移しており、引き続きの介護人材確保と定着が課題となるなか、次世代介護機器などの導入による人員の効率化及び介護負担の軽減が期待されております。

このような情勢のなか、当社グループは、2024年度を初年度とする中期経営計画において「収益力の強化」、「人材力の強化」、「サステナビリティの推進」の各施策を推進しております。

この結果、当社グループの第1四半期連結累計期間における業績におきましては、売上高63億42百万円（前年同期比27.8%増）、営業利益3億45百万円（73.8%増）、経常利益3億27百万円（前年同期比97.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億92百万円（前年同期比10.0%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

<建設事業>

売上高は、大型工事の進捗により、39億38百万円（前年同期比47.7%増）となり、営業利益は3億43百万円（前年同期比60.3%増）となりました。

その内訳として、建設部門の売上高は28億29百万円（前年同期比62.5%増）、営業利益は3億24百万円（前年同期比84.9%増）、住宅部門の売上高は7億60百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益は72百万円（前年同期比87.2%増）となりました。

<不動産事業>

売上高は、堅調な賃貸収入の確保により、8億38百万円（前年同期比9.7%増）となり、営業利益は1億1百万円（前年同期比159.0%増）となりました。

<介護事業>

売上高は、入居率の向上により、15億65百万円（前年同期比2.1%増）となり、営業利益は98百万円（前年同期比2.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は196億95百万円（前連結会計年度末残高169億70百万円）となり、27億25百万円増加しました。主な要因は、完成工事未収入金等が21億4百万円増加したことによるものです。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は142億32百万円（前連結会計年度末残高115億91百万円）となり、26億41百万円増加しました。主な要因は、短期借入金14億16百万円、長期借入金8億99百万円が増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は54億63百万円（前連結会計年度末残高53億79百万円）となり、84百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間において計画を上回る進捗となっておりませんが、第2四半期以降工事の進捗や新規受注動向等を見極める必要があるため、現時点では2025年6月期決算発表時（2025年8月12日）に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

今後、業績予想を修正する必要がある場合は、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	3,209,222	2,733,031
完成工事未収入金等	4,173,045	6,277,207
未成工事支出金	36,006	118,447
不動産事業支出金	36,473	36,473
貯蔵品	37,510	41,207
その他	374,529	459,985
貸倒引当金	△15,373	△22,104
流動資産合計	7,851,414	9,644,249
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,800,073	2,953,450
その他（純額）	1,180,961	1,186,476
有形固定資産合計	3,981,035	4,139,926
無形固定資産		
のれん	—	656,598
その他	71,976	68,286
無形固定資産合計	71,976	724,884
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	181,278	178,644
差入保証金	4,053,063	4,051,712
その他	839,095	962,914
貸倒引当金	△7,079	△7,023
投資その他の資産合計	5,066,357	5,186,247
固定資産合計	9,119,368	10,051,058
資産合計	16,970,783	19,695,307
負債の部		
流動負債		
工事未払金等	1,666,664	1,476,757
短期借入金	2,320,530	3,737,240
1年内返済予定の長期借入金	752,560	1,000,576
未払法人税等	121,318	120,342
未成工事受入金	335,320	528,076
完成工事補償引当金	57,220	62,946
賞与引当金	84,197	148,183
工事損失引当金	4,000	—
転貸損失引当金	11,360	11,124
その他	1,425,465	1,391,858
流動負債合計	6,778,637	8,477,104
固定負債		
長期借入金	1,987,807	2,887,692
役員退職慰労引当金	6,000	44,880
退職給付に係る負債	—	15,716
預り保証金	2,187,421	2,181,059
転貸損失引当金	9,258	6,306
その他	622,166	619,538
固定負債合計	4,812,653	5,755,192
負債合計	11,591,291	14,232,297

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,500	867,500
資本剰余金	551,160	551,160
利益剰余金	4,015,466	4,062,683
自己株式	△163,651	△163,651
株主資本合計	5,270,475	5,317,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,266	140,388
退職給付に係る調整累計額	4,749	4,929
その他の包括利益累計額合計	109,016	145,317
純資産合計	5,379,491	5,463,010
負債純資産合計	16,970,783	19,695,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上高		
完成工事高	2,666,583	3,938,829
不動産事業売上高	763,760	838,039
介護事業売上高	1,533,937	1,565,782
売上高合計	4,964,281	6,342,652
売上原価		
完成工事原価	2,244,236	3,265,012
不動産事業売上原価	570,523	575,771
介護事業売上原価	1,389,914	1,417,520
売上原価合計	4,204,673	5,258,304
売上総利益		
完成工事総利益	422,347	673,816
不動産事業総利益	193,236	262,268
介護事業総利益	144,023	148,262
売上総利益合計	759,607	1,084,347
販売費及び一般管理費	560,516	738,409
営業利益	199,090	345,938
営業外収益		
受取利息	1,363	4,682
受取配当金	172	0
助成金収入	3,375	18,432
その他	1,339	5,337
営業外収益合計	6,250	28,452
営業外費用		
支払利息	23,768	38,861
その他	15,887	8,008
営業外費用合計	39,655	46,870
経常利益	165,685	327,519
特別利益		
固定資産売却益	163	—
段階取得に係る差益	57,113	—
負ののれん発生益	8,753	—
特別利益合計	66,030	—
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	231,716	327,519
法人税、住民税及び事業税	40,587	107,226
法人税等調整額	16,229	27,956
法人税等合計	56,816	135,182
四半期純利益	174,899	192,337
親会社株主に帰属する四半期純利益	174,899	192,337

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	174,899	192,337
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,242	36,121
退職給付に係る調整額	487	179
その他の包括利益合計	△27,755	36,301
四半期包括利益	147,144	228,638
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	147,144	228,638
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	不動産事業	介護事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	268,544	124,828	56,881	450,254	—	450,254
一定の期間にわたり移転 される財	2,398,039	146,301	1,475,556	4,019,896	—	4,019,896
顧客との契約から生じる 収益	2,666,583	271,130	1,532,437	4,470,151	—	4,470,151
その他の収益	—	492,630	1,500	494,130	—	494,130
外部顧客への売上高	2,666,583	763,760	1,533,937	4,964,281	—	4,964,281
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,666,583	763,760	1,533,937	4,964,281	—	4,964,281
セグメント利益	214,437	39,019	96,003	349,460	△150,370	199,090

(注) 1. セグメント利益の調整額△150,370千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設事業	不動産事業	介護事業	計		
売上高						
一時点で移転される財	364,180	174,171	56,176	594,527	—	594,527
一定の期間にわたり移転 される財	3,574,649	155,815	1,508,106	5,238,571	—	5,238,571
顧客との契約から生じる 収益	3,938,829	329,986	1,564,282	5,833,099	—	5,833,099
その他の収益	—	508,053	1,500	509,553	—	509,553
外部顧客への売上高	3,938,829	838,039	1,565,782	6,342,652	—	6,342,652
セグメント間の 内部売上高又は振替高	923	—	—	923	△923	—
計	3,939,752	838,039	1,565,782	6,343,575	△923	6,342,652
セグメント利益	343,643	101,077	98,056	542,777	△196,839	345,938

(注) 1. セグメント利益の調整額△196,839千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当連結会計期間期首において、株式会社松下工商の全株式を取得し完全子会社化しております。それに伴い、「建設事業」セグメントにおいてのれんが発生しております。

当該事象によるのれんの増加額は656,598千円であります。

なお、当該のれんは取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算出された金額であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	66,733千円	51,772千円
のれんの償却額	一千円	24,318千円